

福祉施設整備特別委員会

平成 30 年 10 月 5 日

1 報告事項

【政策経営部】

- (1) 郊外区有施設の利活用に向けた検討会の実施状況及び「軽井沢少年自然の家」「旧箱根千代田荘」利活用に係る今後の方向性（案）について 【資料】

2 その他

3 閉会中の特定事件継続調査事項について

郊外区有施設の利活用に向けた検討会の実施状況及び「軽井沢少年自然の家」「旧箱根千代田荘」利活用に係る今後の方向性（案）について

1 郊外区有施設の利活用に向けた検討会の実施状況について

「軽井沢少年自然の家」利活用に関する委員の主な意見

第1回（6/29）

- メレーズは良い所だと話に聞く。ただ、地方でも使用しなくなったところをどうしますかと検討して、芸術村にしたけれども、やはりダメだったということも聞く。
- 需要があればお金をかけても良いが…。
- あまりお金をかけずに需要が開拓できるかどうか。ただし、そうなるとバリアフリー化等も論点となる。

第2回（7/29）

- お金を出してまで本施設を維持するメリットを考えると、あるのかなというのが正直なところだ。
- 費用対効果を考えたら全然だめだ。さらに、宿泊研修をやるには、食事等重視する必要がある。
- 教育施設ということなので、10年、20年先のことを考えなければならない。今の大きさでなく、小さめに考えることはあるか。
- 費用対効果と施設の活用内容の両立が中々難しいということで、ソフト面の中で教育にしてもアイデアがあるかもしれない。ただ、検討会の中というよりは、検討の仕方をこの場では提案できる。

※ 8/21 に現地視察を実施。

第3回（8/31）

- 立地、建物（平屋であること）、ロケーションが良い。
- 自分だったら施設をどのように利用するか。アイデア出しが必要だ。
- 検討会としてはお金を出してまでという意見もあり、かつ利用という意見も幅広くありということでどちらも検討が必要という意見が出た。
- まず行政需要含めて用途を検討していくことが必要であり、特に費用対効果の面は重視した方がよい。
- 学校施設として使用しない理由が、建物というより周辺環境によるものとわかった。
- 用途地域上制限が厳しく、さらに周辺環境が住宅地へ変化したことにより制約が多い。
- 施設の認知度が低い。区民にとって本当に必要な施設か確認すべきでないか。
- ある程度方向性が出てから、または案があって、区民に意見を求めるべきだ。

「旧箱根千代田荘」利活用に関する委員の主な意見

第1回（6/29）

- 以前の運営は何故失敗したのか。黒字が見込めずということだが、これを考えないと。事業者が儲かるシステム、区民サービスの条件の緩和とか。今や従業員の確保すら難しい時代。
- 介護をしている人の家族のボランティアをしているが、バリアフリー面からみると、旅行をする際、宿泊施設にファミリールーム的なものは助かる。
- 障がい者の方と、よく一緒に旅行へ行くが、移動が一番の問題。そして、旅行の際はユニバーサルルームがあるか必ず確認する。

第2回（7/29）

- ユニバーサルルームのハード面は国の方針で良くなってきているが、介護度が高くなるとハード面だけでは難しくなると実感している。室内移動は問題ないが、入浴を含めた宿泊施設内の過ごし方。
- 民間宿泊施設であってもショートステイ機能をもたせたら、同伴者も旅行を楽しめると感じる。
- 民間宿泊施設では、見た目は美しいが車いすの動線確保等の視点が無い。区はその視点をもち、20年先の超高齢化社会を見越し取り組んだことで、千代田区ってすごいなって言われると良い。
- 独居や高齢者のみ世帯が多いことが区の特徴。夫婦で安心して行き帰り泊まれるとよい。
- どうしても車いすでは観光できないところもある。その際、家族介護者が遠慮するのではなく、高齢者や障がい者の方が施設に残れるような環境があれば、安心して観光できる。そのような環境を提供するとすると、ショートステイ施設の様にはなってしまうが、全利用者にとって優しい施設となる。

※ 8/23 に現地視察を実施。

第3回（8/31）

- 今まで福祉という観点で広さも話題にあったが、各部屋・全体的に広がった。和洋室に車いすは入れる。多目的スペース含めて空間に余裕がある。住んでもいいくらい。圧迫感もない。
- 高齢者や障がい者をケアできる施設という観点では、設備としては問題なさそうであり、料金が高くても需要があるのではないか。
- 区役所からのバス送迎を行うのが良い。施設としては十分良いが、アクセスが課題。

2 「軽井沢少年自然の家」「旧箱根千代田荘」利活用に係る今後の方向性について（案）

軽井沢少年自然の家

施設の利用がなくても管理費は発生している。そのため、改めて、幅広く行政需要の確認を行い、**暫定的な使用も含めて**、活用方を検討し、できるだけ早く財産を活用する。

旧箱根千代田荘

今までは多様な利活用方を検討してきたが、今後は、具体的に**福祉施設**としての使用方法に重点を置いて、検討を行っていくこととする。